

2018年 5月 15日

各 位

一般社団法人 日本原子力産業協会

日中原子力産業セミナー開催に伴う傍聴参加のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の諸活動につきましては、平素より種々ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

中国原子力界と当協会との交流は約40年に及び、その間には、専門家や調査団の受け入れ・派遣などの交流活動を実施してまいりました。その後、2009年には、当協会が中国の原子力産業協会「中国核能行業協会（CNEA）」との間で協力協定を結び、近年では、CNEA主催の「中国国際原子力発電産業展示会」や「世界原子力発電開発フォーラム」、当協会主催「原産年次大会」などの機会を捉え、相互訪問を通じての懇談や情報・意見交換を行っています。

中国では、2017年現在、原子力発電設備容量が、運転中37基（3,454.3万kW）、建設中が22基（2,420万kW）となっています。福島第一原子力発電所事故後には、原子力発電開発がスローダウンしましたが、安全性への最大限の配慮を行ったうえで再度加速する政策となっています。中国は、国産炉開発にも積極的に取り組んでおり、特に中国核工業集団(CNNC)と中国広核集団(CGN)の開発炉型を一体化させた第3世代炉「華龍一号（HPR1000）」が注目され、同炉は英国、パキスタン、アルゼンチンへの輸出が計画されています。

このような状況のなか、現在では、CNEAにおける東アジア地域の原子力産業団体間の交流に対する積極的関与の姿勢が見られるとともに、当協会との情報交流への期待が示されています。このことから、この機を捉え、中国原子力産業界との交流促進を通じて情報収集と発信強化を図り、日本国内における原子力関係者の関心やニーズに資することとするため、今般、下記の要領により「日中原子力産業セミナー」を開催することといたします。

ご多用中とは存じますが、別添プログラムをご高覧のうえ、是非ともご参加いただきたく、ここにご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日 程： 2018年6月4日(月) [1日間]
2. 会 場： TKPガーデンシティPREMIUM秋葉原 ホール3A (3F)
(下記、会場アクセスをご参照下さい。)
3. 使用言語： 日・中同時通訳（*発表資料：英語）
4. 主 催： 日本原子力産業協会(JAIF)／中国核能行業協会(CNEA)
5. 傍聴参加： 会員：8,000円、非会員：15,000円（税別）
※昼食、レセプション込み
6. 中国側参加企業(予定)： 中国広核電力(株)、中広核工程(株)、中広核研究院(株)、中国核電工程(株)、中核核電運転管理(株)、中国核動力研究設計院、国家核電技術会社、上海核工程研究設計院(株)、国核示範電站(株)、原子力・放射線安全センター、清華大学

【申込締切】 5月30日(水) 15:00

【参加申込】 こちらのURLよりお申込みください。

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=pin-qdpgt-cd8d92544c4e8c80821a08b0ca95d03d>

※定員(60名)になり次第、募集を締め切らせていただきます。

【添付資料】 ①日中原子力産業セミナープログラム (予定)

②中国側参加者名簿 (予定)

【本件お問い合わせ先】 (一社)日本原子力産業協会 国際部 担当：リユー/藤原/小野瀬

〒102-0084 東京都千代田区二番町11-19 興和二番町ビル5F

TEL: 03-6256-9313 FAX: 03-6256-9310

E-mail: nicchu@jaif.or.jp

以上

【会場アクセス】

会場：TKPガーデンシティPREMIUM秋葉原 ホール3A (3F)

住所：〒101-0021 東京都千代田区外神田1-7-5 フロントプレイス秋葉原 2F/3F



- JR山手線 秋葉原駅 電気街口 徒歩4分
- JR京浜東北線 秋葉原駅 電気街口 徒歩4分
- JR総武線 秋葉原駅 電気街口 徒歩4分
- つくばエクスプレス 秋葉原駅 徒歩6分
- 東京メトロ日比谷線 秋葉原駅 3出口 徒歩7分
- 東京メトロ銀座線 末広町(東京都)駅 3出口 徒歩6分
- 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 B2出口 徒歩7分